



市内介護施設、保育園等へマスクを配布します - 新型コロナウイルス感染の拡大を防ぎます -

3月10日、国の新型コロナウイルス感染症対策本部は、「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策－第2弾－」を発表し、感染拡大防止策の一つとして、介護施設や障がい者施設、保育所等へのマスク不足の解消を図るため、マスクを一括して購入し、介護施設等に配布すると決定しました。

これを受け、生駒市では、国からのマスクが行き渡るまでの間の緊急対応として、市内各施設に対し、市で備蓄しているマスクを提供します。

■ 配布時期・枚数

生駒市が業務継続のために必要な枚数を確保した上で、約20,000枚を、3月13日(金)から順次配布します。

■ 対象となる施設

次の条件をすべて満たす施設に対し、配布します。

- ・新型コロナウイルスに感染した場合、重篤になりやすい高齢者や乳幼児を対象とした施設
- ・長時間の施設利用、濃厚接触となるリスクが高い施設

- ・高齢者施設（57施設） 約10,500枚
- ・障がい者施設（31施設） 約1,500枚
- ・私立保育園・幼稚園等（16施設） 約7,500枚

■ 配布方法

対象施設へは事前に通知し、高齢者施設は介護保険課、障がい者（児）施設は障がい福祉課、保育園・幼稚園はこども課の各窓口で、配布します。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ
生駒市健康課（課長 近藤） ☎0743-75-2255